城山中学校
３年
Ｒ６．７
数学

条件に合う長方形の縦・横の長さは？

SDGｓ目標４

スクールタクトを活用した協働学習

ねらい

条件に合う長方形の縦・横の長さの求め方を自分なりの方法で考え、その考えを式や図を使って表現したり説明したりすることができるようにする。

日程と内容

【日程】令和６年７月に実施

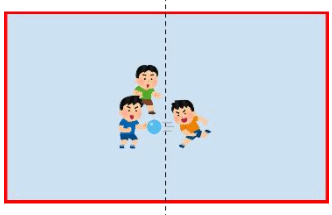
〇３章「方程式を利用して問題を解決しよう」（全 15 時間）

- １節　２次方程式とその解き方（10 時間）
- ２節　２次方程式の利用　（４時間）
- ３節　章の問題　（１時間）

〇本時は、１節の１時間／10 時間として実施。

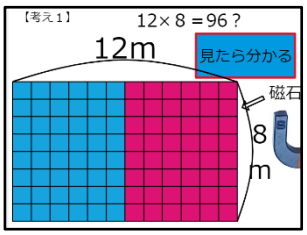
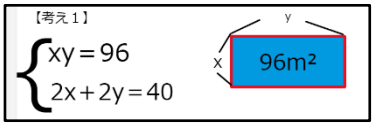
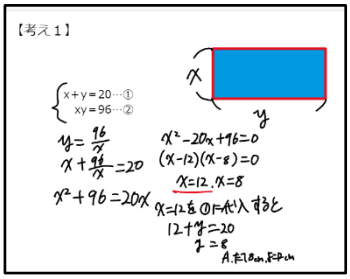
【内容】

下の図のように、「周の長さが 40m で面積が 96 ㎡である長方形のコートの縦と横の長さ」を既習事項をもとに求める活動を行った。多様な考え方を説明したり共有したりする学習を通して、式を２次方程式化すること及び２次方程式の解が意味することの学習につなげた。



成果と課題

〇スクールタクトを活用することで、多様な機能があり、意欲をもって自分の考える生徒が多く見られた。生徒によっては連立方程式として考えたものを２次方程式化し、式から解を求めようと粘り強く取り組む姿勢が見られた。

〇画面上で他者の考え方を知ることができるため、苦手な生徒でも思考の手立てを得ることができる。また、異なる考えに容易に触れることができるため、自身の思考と比較することで多角的に課題に取り組むことができた。

●他者の考えを知る場面や学習のまとめの場面で、どのようにスクールタクト上に追記していったらよいのか（ノート化したらよいのか）活用の仕方に課題が残った。